

第57回 社会貢献者の記録



第 57 回

社会貢献者の記録

目次

社会貢献者表彰とは	004
表彰選考委員プロフィール	006
式典次第	007
会長挨拶	008
来賓祝辞	010
記念写真	012
表彰式スナップ写真	013
受賞者代表挨拶	019
乾杯のご発声	020
祝賀会スナップ写真	021
受賞者手記 目次	025
対談	088
資料編	098

社会貢献者表彰とは

国の内外を問わず、社会と人間の安寧と幸福のために貢献し、顕著な功績を挙げられながら、社会的に報われることの少なかった方々を表彰し、そのご功績に報い感謝することを通じてよりよい社会づくりに資することを目的とする。

第57回社会貢献者表彰の概要

【募集告知】

2021年8月より、ダイレクトメール発送、新聞への告知広告、当財団ウェブサイト等にて

【対象となる功績】

- 社会貢献の功績

【候補者について】

- 候補者には、年齢・職業・性別・信条・国籍等の制限はない
- 日本で活動する方、もしくは海外で活動する日本人を対象とする
- 候補者は、同種の功績により当財団の「社会貢献者表彰」を受賞されていない方とする
- 候補となった功績と同一または同種の功績により、既に国の栄典（叙勲、褒賞）または大臣表彰等を受賞されている方は、選考の際、後順位とされる

【選考について】

選考委員会開催日：2022年1月28日

【受賞者】

受賞者：30組

【表彰式】

開催日：2022年7月25日 帝国ホテル東京

受賞者には表彰状、副賞として日本財団賞（賞金100万円）を贈呈する

奨励賞

過去に社会貢献者表彰を受賞され、顕著な活動を継続されている方々の中から、用途が明確な事業等に対し、当財団の運用益から賞金300万円を贈呈している

【受賞者】 3組

松本 雅美（平成23年度受賞者／静岡県）

南米系外国人学校「ムンド・デ・アレグリア学校」のパソコン環境の整備と防犯カメラの設置費用等

佐々木 正光（第48回受賞者／秋田県）

2022年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻によって、生じた多くの負傷者の止血に必要な「止血包帯」など支援品の購入費

株式会社 パン・アキモト（第52回受賞者／栃木県）

コロナ禍で子どもたちのために2021年にオープンした「きらむぎサッカーパーク」のサッカー場の芝のメンテナンス費用等

日本財団特別賞（2022年度 新設）

過去に社会貢献者表彰を受賞した団体や個人に行ったアンケートの回答を元に、要望のあった物品購入などに対し、支援を行うもの

【受賞者】 3組

NPO法人 クックルーステップ（第47回受賞者／福岡県）

ドライブレコーダー、DVDレコーダーの購入、照明器具取替工事費

伊藤美代子（第54回受賞者／宮城県）

訪問保育事業にかかる費用

公益社団法人日本聴導犬推進協会（第47回受賞者／埼玉県）

ペットアラートドッグ育成事業の費用

表彰選考委員プロフィール(五十音順)

委員長



脚本家 東北大学相撲部 総監督

内館 牧子

脚本：「ひらり」「てやんでえッ!」「私の青空」「毛利元就」「エイジハラメント」ほか多数

著書：「終わった人」「今度生まれたら」ほか多数

委員



元国税庁長官
認定 NPO 法人ベトナム簿記普及推進協議会 名誉会長

大武 健一郎

著書：「平成の税・財政の歩みと21世紀の国家戦略」「税財政の本道一
国のかたちをみずえて」ほか多数

委員



産経新聞 東京本社 編集局 編集長

小川 記代子

委員



iU 情報経営イノベーション専門職大学 教授

久米 信行

著書：「メール道」「ブログ道」(NTT 出版)「NPO のための IT 活動講
座 効果が上がる情報発信術」「すぐやる人だけがチャンスを手
に入れる」ほか多数

委員



ノンフィクション作家 公益財団法人民間放送教育協会 会長

吉永 みち子

「ワイド!スクランブル」コメンテーター
著書：「気がつけば騎手の女房」「性同一性障害」「26の生きざま」「老
いの世も目線を変えれば面白い」「試練は女のダイヤモンド」ほ
か多数

式次第

第一部 表彰式

10：30…開式

- ・ 会長挨拶
- ・ 選考委員紹介
- ・ 表彰状並びに副賞の贈呈
- ・ 受賞者代表挨拶
- ・ 日本財団特別賞の発表
- ・ 来賓祝辞

12：20…閉式

第二部 祝賀会

12：30…開宴

- ・ 乾杯のご発声
- ・ 奨励賞の贈呈

13：30…閉会

(2022年7月25日 於帝国ホテル東京 本館2階 孔雀の間)

会長挨拶

社会貢献支援財団の会長を務めている安倍昭恵です。第57回表彰式点を開催するにあたり、受賞者を推薦下さいました皆さん、また日本財団をはじめご協力を頂いております皆さん、関係各位に厚く御礼を申し上げます。

この3月から5月にかけて、私も受賞者である沖縄の「青と碧と白と沖縄」「うじきれい団」、鹿児島県の「しょうぶ学園」、そして那須塩原の「株式会社パン・アキモト」の活動にお邪魔させていただきました。いずれの皆さまも活動の資金繰りをはじめ、コロナ禍の非常に厳しい中にも関わらず、活動を続けていらっしゃいました。

本日の受賞者の皆さまに、そのような状況にあり活動を続けておられることと存じ上げますが、日本がそして世界が少しでも明るく、住みやすい世の中になりますように、引続きお力をお貸しくださいますようお願い申し上げます。

本日は30件表彰させていただきますが、受賞者の皆さま、そしてその活動を支えていらっしゃいますご家族はじめ関係者の皆さま、おめでとうございませう。心より敬意を表しますと共に、お祝いを申し上げます。

今日私は、主人が亡くなりましたので、この会に出席をするかどうか悩みましたけれども、是非私から表彰させていただきたいと、出席を決意致しました。多くの皆さまに、主人の死を悼んでいただき、悲しんでいただき、ありがとうございます。

私は、この財団に関わって多くの素晴らしい皆さまのご活動を拝見して参りました。これこそが主人が作りたかった「美しい国・日本」の姿であるのではないかと思います。そして、犯人がしたことは許されることでは勿論ありませんけれども、主人を撃った犯人のことを考えると、誰か周りに相談できる人がいなかったのか、苦しい思いを分かってあげる人がいなかったのだろうか、というふうに思います。

皆さま方のようなご活動が広く広まりまして、そして社会に取り残される人がいないように、皆が何か苦しい時に「助けて」と言える社会が、これから広がっていきま



すように、私もこの会長を精一杯これからも務めさせていただきたいと思います。皆さん宜しくお願ひ致します。

本日は大勢の皆さまにお集まりいただき誠にありがとうございます。

公益財団法人社会貢献支援財団
会長 安倍 昭 恵



来賓祝辞

ご紹介にあずかりました日本財団会長の笹川陽平です。本日長年のご労苦が評価され表彰受けられた皆さまに心からお祝いと感謝の誠を捧げます。受賞者の方々は、社会貢献支援財団の安倍会長をはじめ評議員、理事そして選考員の皆さんによる厳正な審査を経て、多数の応募者の中から表彰されました、皆さんの活動が更に広がりを見せることによって、日本の社会における様々な問題解決が推進されますよう、引続きお力添えを頂きたいと思えます。



様々な社会問題につきましては、政府も行政も一生懸命努力しています。しかしそれだけでは足りないことは皆さん御高承の通りです。この足りない部分を皆さんが真心と信念に基づいて、様々な困難を乗り越えて活動いただいております、これは誠にありがたいことでもあります、

ともすれば、近年日本の良さであるコミュニティが崩壊し、ますます人々の孤立化が進行しています。日本財団の調査によれば、100人の子どものうち34人の子どもは、何らかの障害がある、家庭的にうまくいっていない、ひきこもりになっている、幼いにもかかわらず家族の病気の面倒を見るといったヤングケアラーとなっている、など課題を抱えています。この現状を見た時に、これからの日本を支える子どもの為にどうしたらよいかというのは大きな問題です。こうした状況に危惧を抱くと同時に、啓発活動をしていただいている皆さんの力なくして、健全な日本の発展はないと考えております。

私自身、アフター・コロナの時代は、障害や困難を超え、世界的にインクルーシブな社会を皆さんと共に作り上げていくことが重要と考えています。これには特に企業の皆さんの協力をいただきたいと思います。企業においては、社会活動においてもなかなか下からの案件を実現することは困難であります。私は逆の発想で、強い意志を持っているトップの方の協力を仰ごうと思ひ、Google や Microsoft、Amazon を含む世界的な大企業500社の CEO を集め、トップの方の意志により障害者雇用や社会貢献活動を推進する仕組みを作っていこうと努力しているところです。障害のある方もそうでない方も一緒に働ける環境づくりは企業のトップが意識してくれば命令一週出来ることであり、インクルーシブな社会を作りたいという夢を持って活動しております。

かつて、日本には助け合いをするコミュニティがありました。しかし、現代ではどんどん孤立化が広がり、相談したくても相手がいない、また人とのコミュニケーションも減少するなどの課題が出てきています。皆さんの活動が広がることで新たなコミュニティが作られ、悩んでいる方への身近な組織となり、新しい日本の未来を開いていくこととなります。こうした活動なくして明るい未来の日本の姿は展望できません。皆さんの活動が更に広がっていく、そして広げていただきたいと願っています。

私たち日本財団はこれまで2,000を超えるNPOを支援してきています。その中には、指導される方々が少し高齢になると、活動が停滞してしまうケースも見受けられます。大切な事業を推進してきた深い経験を持った方には次を背負う人材の育成も重要なお仕事です。お祝いの席で私からの願いを申し上げるのは多少無遠慮であると存じますが、次の指導者を育成していくことについても、是非ともお願いしたいと思います。

冒頭申し上げようと思いましたが、私自身もご指導いただきました安倍晋三先生に起こった突如の悲しい出来事には万感胸の迫る思いがあります。こういう中におきましても、安倍昭恵会長に於かれましては、強い志で、お祝いの日だから何としても出席したいというお気持ちは、先ほどの冒頭のご挨拶でもございました。安倍会長が、亡き安倍先生のお気持ちを違った角度から、即ち、今度は政治の世界からではなく、ここにいる皆さんの視点から、新しい日本を作るために力を注いでいきたいという覚悟を述べられたことに感動を覚えています。安倍会長、評議員、理事そして選考委員の皆さん、より良い日本を作るために、社会課題の解決に取り組む民間人が一人でも増えていくことが新しい日本を作っていくのに必要ではないでしょうか。改めて安倍会長を中心に新しい国づくりを、国民の視点からお願いしたいと思います。そして、今回表彰された皆さんが更に活発な活動を展開することが、世界に誇れる日本、世界から尊敬される日本の実現に繋がると確信しており、皆さんの活動を誇りに思います。互いに助け合いながら生きていく素晴らしい日本を皆さんとともに作ってまいりましょう。本日は誠におめでとうございました。

公益財団法人日本財団
会長 笹川陽平

表彰式













受賞者代表挨拶

千房株式会社
代表取締役会長 中井 政嗣



ただいまご紹介に預かりました、千房の中井政嗣と申します。

まず冒頭に、先日安倍元総理が銃撃に倒られました。心から哀悼の意を表します。今日、昭恵夫人のお顔を拝見し、嬉しさで胸いっぱいになりました。なんと申し上げて良いのか、お掛けする言葉が見つかりませんでした。心からお悔やみ申し上げます。

受賞者を代表して一言、感謝とお礼のご挨拶を申し上げたいと思います。

社会貢献活動をしています私達にとって大きな励みになっていることは、その裏に喜ばれている方が大勢いらっしゃるということです。

今日色々申し上げることを準備しておりましたが、安倍会長の顔を見て全て飛んでしまいました。申し訳ありません。

「継続は力なり」。続けたら、いろんな社会貢献活動は本物になります。本物は続きます。本日私たちはいただきましたこの賞に恥じないように、これからも社会貢献のために全力でこの取り組みを続けていきますことを誓い、お礼の挨拶に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

乾杯のご発声

脚本家で元横綱審議委員の内館牧子でございます。

いつも皆様にお酒が渡る間、大相撲の話を見せていただいていたのですけれども、今日は皆様のご活動を拝見していて、お話したいことがあります、ひとことだけ挨拶させていただきます。

私は将棋の永世棋聖米長邦雄の孫弟子として、将棋を習っておりました。駒の並べ方も知らなかったのですが、よりによってたまたま存じ上げていた米長さん永世棋聖に押しかけです。ご存知の方には当たり前のことなのですが、将棋には「歩（ふ）」という駒がございます。これはいわば一番力の無い駒で、前にだけ一歩しか進めません。他の駒は縦横無尽に、縦にも横にも後ろにも斜めにも進めたりするのですが、歩は実直にただただ前に一歩しか進めません。将棋を習って暫くしましたときに、米長師匠が私に仰ったのです。「内館さんね、歩という駒はね、ひっくり返ると金になるでしょう」。そうなんですね、歩という駒をひっくり返すと裏にひらがなで「と」と書いてあります。「と金」といって、金になっちゃうんです。「と金」は凄い駒です。あちこち行けます。つまり、全然力の無かった駒がひっくり返ったら金になる。ひっくり返ったあとに凄い力を持つというわけですね。米長師匠は「これはね内館さん、人間も一緒だよ。ひっくり返った後で力を持つんだ」って仰った。凄くその言葉が心に残っています。



今日、皆様のご活動をビデオなどで拝見いたしまして、これだけ社会のために、人のために身を挺して尽くしていれば、悪意を向けられたり、根拠のないことを色々言われたりすることが多いだろうと思いました。例えば「あんなの売名だよ」とか「たいした効果もないだろう」と言われたり。もちろん運営資金の問題も頭が痛いと思いますし、人間関係が大変なこともあると思います。ですけど、人間はひっくり返ったら強いんです。大変なことがあって、ひっくり返った後、わたしは全然力の無い歩から金になったと思ってください。そしてもう活動は止めようなんて思わないで、金の力をだして進んでください。これは私が申し上げているのではなくて、あの米長師匠が仰っているのですから絶対に間違いありません。

お酒が渡っているようですので乾杯に移らせて頂きます。

では、これからも皆様ますます社会のため人のために、尽くすことが出来ますように、そしてここにいらっしゃる方すべての健康をお祈りいたしまして、乾杯！

祝賀会







